

今泉中学校の1年生全員に防災体験学習を実施！ ～217人の生徒が避難所開設や運営などを学ぶ～

市内小中学校では初となる災害用仮設トイレの組み立てなど、実際に体験を通しての防災体験学習を6月4日（火）市立今泉中学校体育館と校庭で、同校1学年の全生徒を対象に実施しました。

これは、平成29年度から市内小中学校で実施している防災教育の一環で、中学生の共助は避難所開設等の際に必要な不可欠であり、その意識付け、防災に関する基本的な知識や技能を身に付けることなどを目的に実施しました。

当日は、初めての体験に戸惑う様子も見られましたが、生徒たちは声を掛け合い協力して取り組むことで防災意識の高揚が図られました。

- 1 日時 令和元年6月4日（火）9時から正午まで
- 2 場所 海老名市立今泉中学校体育館・校庭（海老名市上今泉 1840）
- 3 対象 1学年生徒 217人



【防災体験学習内容】

- ・レスキューキッチンを使った非常食作り
- ・起震車体験
- ・テントの設営
- ・災害用仮設トイレの組み立て



◎この件に関するお問い合わせ

海老名市教育部教育総務課 電話046・235・4917

▲海老名市防災学習テキスト
（中学校版）

